

平成28年度 日本医療研究開発機構委託研究開発費（AMED）に係る  
利益相反についての情報開示

川崎医科大学 利益相反委員会  
平成29年1月28日

研究開発課題名：National Clinical Databaseに基づく新しいベンチマーキング体制の  
構築に関する研究-次世代型Evidenced Based Medicineの基盤形成-

研究開発分担者：心臓血管外科学・教授・種本 和雄

川崎医科大学 心臓血管外科学 教室では「産学連携活動に係る受け入れ額」として複数の企業からの奨学寄附金があるが、これらは当学園にて受け入れ、管理されている。本研究の利害関係については「川崎医科大学利益相反マネジメントポリシー」にそって「川崎医科大学利益相反委員会」へ申告して審査を行い、適正に管理されている。この研究に係る利益相反についての情報を開示するために、平成27年度における奨学寄附金の提供団体の提供団体を以下に示す。

企業名：サノフィ株式会社、CSLベーリング株式会社、日本メドトロニック株式会社、  
泉工医科工業株式会社、大塚製薬株式会社、エドワーズライフサイエンス株式会社、  
ファイザー株式会社、日本ライフライン株式会社、アステラス製薬株式会社